

# このっぽろ通信

平成25年11月10日発行

厚別東地区

防災・福祉ネットワーク協議会より



## 避難所運営ゲーム(HUGハグ) 研修を実施

9月11日



小野幌会館は、災害時の「地域避難所」に指定されており、小中学校などの「基幹避難所」へ移るまでの間、一時的に避難者を収容する施設となっています。

そこで、厚別東地区の災害時支え合いプロジェクトの活動母体である、厚別東防災・福祉ネットワーク協議会の皆さんが、避難所となった場合に直面する様々な課題を体験しました。

HUG(ハグ)はその名前の通りゲーム形式で学ぶ研修で、講師(厚別区総務企画課職員)が次から次へと繰り出すカードには、例えば「ペットの鳥を連れてきた人が避難してきました。」とか「病気で介護の必要な人が避難してきました。」など、様々な場面が想定されており、そうした状況に速やかに対応するための訓練です。

厚別東地区では初めてのHUG研修でしたが、参加した皆さんからは「全くの予備知識なしには、避難所の運営は難しいということを

実感した。今後は、より多くの町内会の人に研修を知ってもらい、いざという時にスムーズな避難所運営ができる人材を確保していく努力が必要である。」という声が上がりました。



## 水道局「厚別分室緊急貯水槽」説明会に参加

9月18日

「札幌市地域防災計画」では、最大震度7の地震が発生した場合、全市で約2,300か所の配水管が損傷し断水率が67%に及ぶと想定されています。災害の規模が大きければ大きいほど復旧にも時間がかかり、その間のライフラインとしての水は欠かせないものとなります。

そこで水道局では、復旧するまでの間の水の供給方法の一つとして、市内33か所に大口径の水道管を設置し、災害時には両端の弁を遮断することで100トンから400トンの水を確保する「緊急貯水槽」を設置しています。

厚別区には、公園など3か所に設置されており、このうち水道局厚別分室にある緊急貯水槽(400トン)の説明会に、厚別東地区の約30名が参加し、自家発電で汲み上げられた水を容器に入れて持ち帰る体験を行いました。



ホームページでも記事を更新しています！

厚別東まちづくりセンター

検索

ホームページなどに載せたい地域の情報がある際は、厚別東まちづくりセンターまでお知らせください！

TEL 897-2885

月曜～金曜  
8:45～17:15



## 厚別東地区の活動状況

厚別東地区のみなさんは、こんな活動をしています



国道  
12号

### 花いっぱいプロジェクト 花壇撤去を行いました

10月25日(金曜日)、地域の関係団体の皆さんの手で6月に植樹されたマリーゴールドの花壇撤去を行いました。

国道12号沿線の企業などのご協力を得ながら育てられた黄色と橙色の花でしたが、今年の事業はこれで終了となります。

ご協力いただいた地域の方々に改めてお礼を申し上げます。来年もよろしくお祈いします。



小雨が降る中の作業となり、大変お疲れ様でした。



滝野すすらん  
丘陵公園

### 福祉のまち推進センターより いきいきふれあいサロン

#### ●9月19日 滝野すすらん丘陵公園

当日はコスモスフェスタが開催されていました。園内を散策しながら、コスモスをはじめとした、秋風に揺れる丘一面のお花を鑑賞してきました。

#### ●10月17日 ヴァイオリンコンサート

小野幌会館で、フィオーレ合奏団によるコンサートを行いました。音色に耳を澄ませ、演奏に合わせて歌うなど、生演奏を楽しみました。

サロンは毎月開催しています。(12月は  
ぜひお気軽にご参加ください。(お休みします。))



ヴァイオリン  
コンサート

### 厚別東地区社会福祉協議会より 福祉施設視察に行ってきました

10月23日(水曜日)、厚別東地区社会福祉協議会の主催で、社福法人ノテ福祉会のアンデルセン福祉村(清田区真栄)を訪れ、介護老人保健施設や特別養護老人ホームなどを見学させていただきました。多くの方が自立に向け懸命にリハビリに励む姿を間近に観ることができ、様々なサポートの仕組みも学ぶことができました。



施設長の説明を  
熱心に聞いて  
います。



厚別東地区  
福祉のまち  
推進センター

### 委員長 豊澤 隆史

平成 16 年 4 月  
「福まち」に参加  
平成 24 年 4 月  
運営委員会委員長就任



### 地 域 の た め に ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 を す る 方 々

既定の行事のお手伝いを漫然と手伝っていたというのが実態でした。」

そんな時、東区の北光地区の福まち運営委員会を傍聴して地域の人々の意識の高さに「圧倒された。」そうです。そこでは、「お年寄りの見守り」一点に絞って熱い議論が交わされており、高齢者を招いての会食会のこと初めて知って、会社人間であった豊澤さんにとって「一種のカルチャーショックを受けた。」そうです。

現在、厚別東地区の見守り事業は、対象世帯の調査を経て、各町内会で防災・福祉マップが作られており、福まちでは、そうした基礎データをもとに日常的な見守り活動につなげるため、区社協や民生委員さんと連携しながら「できることからやりましょう」と呼びかけています。見守り・声かけ・訪問・生活支援・同伴といった流れが理想ですが、ウォーキングや犬の散歩のときに周りの人を「ほんの少し意識してみる」ことがやさしい街につながると豊澤さんは結びました。

これからの福まちの活動に、皆様のご協力とご理解をお願いします。

【 次回は、厚別区食生活改善推進員協議会  
東地区代表 高田あや子さんの予定です。 】

### 「見守り」で 人にやさしい街に

「行政に注文はない。地域住民がやらなくてはならない。」と語る豊澤隆史(とよさわ たかし)さん。

札幌市では、平成 7 年度から「福祉のまち推進事業」として「福祉のまち推進センター」(以下、「福まち」)の設置を進めてきています。

厚別東地区は、平成 8 年 12 月のまちづくりセンター(当時は連絡所)の開設とともに、厚別区初の福まちとして設置されました。

福祉のまち推進事業は、「地域で援助を必要としている人に対して、日々の安否確認、日常的な手助け、話し相手など公的サービスでは対応できない部分について、地域ぐるみの援助活動を行っていくもの」とされています。

「しかし、」と豊澤さんは思ったそうです。「自分の意識は、そこまで進んでおらず、

### 知っ得情報

## 防災 コラム

阪神・淡路大震災の 1995 年の前後で比較すると、年平均の地震回数(震度 4 以上)は、前半が約 22 回なのに対し、後半は 80 回以上です。326 回も記録された 2011 年以降、直近の 1 年間でも、まだ 68 回も起きています。今一度、冬の装備も含めて自宅の点検をしましょう。

### 防 災 川 柳

「硝子片踏んでも強いゴムの靴」「打たれまい大事な頭防災頭巾」



## 地区カレンダー (行事の詳細については、「広報さっぽろ」やホームページ、各団体のチラシをご覧ください)

厚別区・札幌市などの動き	地区の動き
<b>11月</b>	<b>11月</b>
1日～4日 2013 さっぽろ菊まつり 6日～8日 厚別歴史写真パネル展 (サンピアザ) 9日～18日 みんなの!新さっぽろフォト コンテスト作品展(サピアザ・デュオ2) 9日～12月8日 さっぽろアートステージ 2013 22日～12月25日 第33回さっぽろホワイトイルミネーション (大通公園) 22日～2月中旬 第33回さっぽろホワイトイルミネーション(札幌駅前通・南一条通) 26日～28日 花のチャリティバザー (区民センター) 29日～12月24日 ミュンハン・クリスマス市 (大通公園2丁目)	3日 厚別東地区ボウリング大会 (厚別パークボウル) 5日 ふれあい会食会(小野幌会館) 7日・28日 陶芸体験学習会(江別市 セラミックアートセンター) 13日 第2回各種団体交流会・ まちづくり会議(小野幌会館) 14日 冬の交通安全市民総ぐるみ運動 街頭啓発(小野幌橋) 18日 厚別東地区防災DIG研修 (厚別中学校) 21日 いきいきふれあいサロン (小野幌会館) 25日 ふれあい料理教室(小野幌会館)
<b>12月</b>	<b>12月</b>
28日～1月5日 市役所・区役所 お休み	29日～1月3日 小野幌会館お休み
<b>1月</b>	28日～1月5日 厚別東まちづくりセンター お休み
6日 厚別区新年互礼会 (シェラトンホテル札幌)	
13日 厚別区新成人のつどい(シェラトンホテル札幌)	

### ◆編集後記◆ (所長のつぶやき)

多分、初雪の便りも終わっていると思いますが、このたび小野幌会館の管理をお願いしてきた山田さん(写真左)が退職いたしました。

11年という長い間お世話になり、本当にありがとうございました。

また、後任の柴田さんには、慣れるまで大変でしょうが、どうぞよろしくお願いします。



～編集・発行～

厚別東まちづくりセンター 厚別区厚別東4条4丁目9-3

電話 011-897-2885 FAX 011-897-2887

厚別区役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/>

札幌市役所ホームページURL <http://www.city.sapporo.jp/>



さっぽろ市  
03-Q01-13-408  
25-3-133